

(別添資料1)

事業所名

放課後等デイサービス みかんのたいき

支援プログラム（参考様式）

作成目

2025 年

4月

1 日

法人（事業所）理念		子どもたちと保護者の生活が充実し、未来の選択肢が広がるよう支援を行います。																	
支援方針		みかんのたいきでは、「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」5つの領域をバランスよく身に付けることができるように「個別課題」「グループ療育」「親子支援」の3つを軸として療育を行います。																	
営業時間		平日	10	時	0	分から	19	時	0	分まで	休日	9	時	0	分から	19	時	0	分まで
	送迎実施の有無	あり																	
		支 援 内 容																	
本人支援	健康・生活	食育 バランスの取れた食事や自立に向けて買い物学習や簡単な調理について学ぶ 規則正しい生活習慣の確立（睡眠・排泄・清潔など） 必要に応じた医療や福祉サービスとの連携(病院・訪問看護・訪問リハ・行動援護・短期入所・児童相談所など)																	
	運動・感覚	発達段階の応じた運動機会の提供、ライフステージに応じた遊び方や支援の提供																	
	認知・行動	学校や家庭での生活に準じた課題の設定(作業や自立課題) 遊びの発達段階（パターンの遊びの分類）や特性に応じた遊びの空間づくり モチベーションコントロールや情緒のコントロールの学習やSST																	
	言語 コミュニケーション	本人の特性にあったコミュニケーション方法の確立(ヘルプサインや手伝ってカード) 安全基地の環境設定と学校や家庭生活への昇華																	
	人間関係 社会性	グループ療育による小集団のコミュニケーションの練習 社会参加を目的とした活動への参加（公共交通機関の利用訓練やキッチンカーやスーパーでのお買い物学習）																	
家族支援		・年2回の保護者会の実施 ・ペアレントトレーニング ・月に数回のレスパイトを目的とした利用の開所日を設けている							移行支援		・保護者会の中で進路相談の実施 ・県内の就労支援及び特例子会社の見学会の実施（社員研修や利用児童の勉強のため）								
地域支援・地域連携		・地域の方を招いた保護者参加型のイベントの実施 ・地域のキッチンカーや移動販売の促進のため、販売場所や駐車場の無償提供 ・ピアサポーターの育成と就労機会の提供							職員の質の向上		・社員教育の一環として株式会社エヌ・エフ・ユーのリカレント教育推進事業 FUKU+を使い、日本福祉大学のオンデマンド授業の受講による支援の知識の共有化と最新の福祉について情報の更新を常に行っている。								
主な行事等		・子どもたちが四季を感じ、楽しむためのイベント（お花見や紅葉狩り、クリスマス、正月など） ・年2回の防災訓練 ・年2回の保護者会の実施 ・保護者参加のイベントの開催																	